

ヒト由来カリクレイン-1、組換え

Cat. No. NATE-0851

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 カリクレインは、さまざまな生理機能を持つセリンプロテアーゼ酵素です。カリクレインは発癌に関与しており、新しい癌疾患バイオマーカーとしての可能性があります。KLK1は、染色体19のクラスターに位置する15のカリクレインサブファミリーのメンバーの1つです。KLK1は、低分子量キニンゲンから血管作動ペプチドであるリジン-ブラジキニンを放出する能力において機能的に保存されています。ヒトカリクレイン-1 (Kallidinogenase、Kininogenase、またはKininogeninとも呼ばれる) は、唾液、涙液、尿に存在する活性タンパク質酵素で、ブラジキニンゲンをブラジキニンに加水分解する触媒作用を持っています。ヒトまたは豚由来のカリクレイン-1は、長い間薬剤として使用されており、主に中度から中程度の高血圧および脳血管および周囲の血管の閉塞の治療に使用されています。

別名 KLK1; KLK-1; HK1; HK-1; KLKR; KLK6; 組織カルリクレイン; Hk1k1; EC 3.4.21.35; 腎臓/涙腺/唾液腺カルリクレイン; カリクレイン-1

製品情報

種	人間
由来	ピキア・パストリス
外形	無菌フィルター処理された白色凍結乾燥粉末。
分子量	28-32 kDa
純度	98.0%以上は、(a) RP-HPLCによる分析および(b) SDS-PAGEによる分析の両方によって決定されます。
活性	5 ユニット/mg
緩衝液	1xPBSを含む溶液から凍結乾燥されました。

保管・発送情報

安定性 凍結乾燥されたKLK1は、室温で3週間安定していますが、-18°C以下で乾燥した状態で保存する必要があります。再構成後のKLK1は、4°Cで2~7日間保存し、将来の使用のためには-18°C以下で保存してください。長期保存のためには、キャリアタンパク質 (0.1% HSAまたはBSA) を追加することをお勧めします。凍結-解凍サイクルを避けてください。